R7.2.25 学校運営協議会　承認

令和７年度　上諏訪小学校グランドデザイン

諏訪市の教育理念（令和５年策定 諏訪市教育大綱）
誰もが輝き　誰もが幸せ　新たな時代を切り拓き　つながり続ける　学びの和
未来創造「あい」プラン2025　すべての児童生徒が認めあい、支えあい、学びあい、自分らしく学べる学校づくり、学級づくりに取り組む

未来創造ゆめスクールプラン
上諏訪小学校・上諏訪中学校　学校教育目標
「自らを拓き　未来を生きる」

上諏訪小学校のめざす学校像

「子ども達の個々にもっている“よさ”や“可能性”をそのまま伸ばし膨らませていくことのできる学校」

上諏訪小学校がめざす姿　みっつの力（資質・能力）

自分らしく　とことん追究する子ども

- ○ みつける力（問いや願いを持つ）
- ○ みずからやる力（自分で考え判断し挑戦する）
- ○ みんなも自分も大事にできる力（自己肯定し相手意識をもつ）

その子らしい育ちのためにとことん追究する教師

- ○ つかむ力（気付き・見とり・分析）
- ○ つくる力（教材研究・教材開発・カリキュラム構築）
- ○ つなぐ力（子どもを・地域を・学びを）

そのために私たちは、

「わくわくする心」を原動力にし「感動のある学び」を展開します。

「いいねの心」を大切にし「個性によるちがい」を尊重します。

「あこがれの心」を原点にし「人と関わる活動」を充実させます。

本年度の重点

学校が、全ての子ども達にとって「安心安全」な場所であること

興味・関心をとことん追究する「授業の充実」　**９年間の学びを見通した「小中一貫教育」**

１　探究的な学習の充実
- 子どもの「問い」や「願い」を大切にする「白紙単元学習」を中心に、自ら求め、問いの解決に向けて追究する学びを実践
- 聴き問い答える「おたずね」活動

２　日々の授業改善の推進
- 互いの授業観を合わせていく上諏訪中との合同授業研究会の実施（6・8・1月）
- 子どもの学びの姿から自分たちの実践を見返す「子どもとともに学習研究会」の開催(10月)

３　家庭学習の自律化
- 一斉一律の宿題から自分で自分の学びを計画し取り組んでいく「マイプラン」の充実

１　インクルーシブな教育
- 誰にとっても学びやすい授業のユニバーサルデザイン化
- 「いいとこみつけ」の取組
- 学年内教科担任制、単元による授業交換や単元内自由進度学習（4～6年）の実施

２　全校へ表現発信する機会
- 子どもが考え表現する運動会(5月)音楽会(11月)
- 自由な発想を楽しむ「わくわくアートの日」の実施(6月)
- とことんの追究を伝える「白紙フェスティバル」の実施(1～2月)

３　個の声を聴く
- 先生と一人一人話しができる「せんせいあのね」の時間(通年)

１　上諏訪中生との連携
- あいさつ運動や交流給食、上中生による読み聞かせ(6・11月)など児童会と校友会の共催活動や縦割りの活動
- 上中生による運動会リレー指導や合唱団への練習参加等の実施
- 小中合同の避難訓練の実施(9月)
- 小中相互の音楽会への参加(11月)

２　地域との関わりを生かす
- すわっこ学習での地域遠足や探検活動
- 諏訪湖清掃、スイセン植栽、ニッコウキスゲ植栽など地域行事への参画
- 白紙単元学習やクラブ活動での地域講師との学びの場づくり

互恵関係

【地域とともにある学校づくり】
「上諏訪コミュニティ※」　「上諏訪小学校ＰＴＡ」　「上諏訪小学校同窓会」
※読書活動支援「かじの葉」、学習支援「ちょこサポ」、地域つながり支援「わくわく上諏訪サロン」、安全支援「きょろぶら運動」、環境等支援「上諏訪親父衆」「ベルフラワー」

評価指標（学校評価アンケート 11月実施）
□学校は楽しいです（90%以上）□自分から進んで勉強したりいろいろな活動に取り組むことができた（90%以上）□友達と一緒に協力して勉強したり活動に取り組んだりすることができた（90%以上）□校外学習や地域と関わる学習は楽しいです（90%以上）□なかよし班※や姉妹学級・他の学年やクラスと一緒に活動したり遊んだりするのが楽しいです（90%以上）
※異学年や上諏訪中学校との交流活動グループ　□自分にはよいところがあると思う（80%以上）